

2023/2/9 10:40 - 11:10 | Session 1



SESSION.

# ファンダメンタルB2Bマーケティング

～デジタル時代のB2Bマーケティング講座・超ダイジェスト



高広 伯彦

スケダチ  
社会構想大学院大学



## BACKSTAGE

February 9, 2023 Toranomon, Tokyo

#backstage23

### ファンダメンタル B2B マーケティング

～デジタル時代の B2B マーケティング講座・超ダイジェスト

本セッションでは、B2B マーケティングを实践する上での基盤となる思考とフレームワークをお話します。『デジタル時代の B2B マーケティング講座』という講座で教えている内容の超ダイジェスト版となりますが、参加された皆さんには「なるほど！」と内容お持ち帰りいただき、多くの B2B マーケティング関連の記事やセミナー・講座に参加される場合にも、基盤として理解していただきたいと思います。

#### スピーカー紹介

高広 伯彦

スケダチ

社会構想大学院大学

博報堂、電通、Google や外資系企業等にて広告／マーケティング／デジタル領域の事業に 20 年以上関わる。現在は独立し、ベンチャーから一部上場企業のマーケティングや事業開発支援を行う。同時に研究者として、マーケティング戦略／デジタルマーケティング／サービス・デザインを専門領域としている。また個人活動として、社会人向けのマーケティング領域の私塾を数年に渡り行っており、『コトラーのマーケティング・マネジメントを原文で読む会』や『デジタル時代の B2B マーケティング講座』などを行い、すでに約 400 人ほどが参加している。博士（経営科学、京都大学）



SESSION.

# 「価格先進企業」と 「価格のプロフェッショナル」が語る 「値決めの未来」



小友 康広

クラウドサーカス株式会社  
取締役



高橋 嘉尋

プライシングスタジオ株式会社  
代表取締役CEO



## BACKSTAGE

February 9, 2023 Toranomon, Tokyo

#backstage23

### 「価格先進企業」と「価格のプロフェッショナル」が語る「値決めの未来」

以下の内容をベースに、「価格」や「プライシング」の時代的背景も交えながら、企業はどういう意思決定をしてきたのか、またこれからどうしていけば良いのかについて議論します。

- ・日本の値決めの現在地
- ・日本の値決めの歴史
- ・日本の値決めの未来

セッションの中では、具体的なプライシングの手法についても触れようと思います。

#### スピーカー紹介

##### 小友 康広

##### クラウドサーカス株式会社 取締役

デジタルマーケティング SaaS プラットフォームを提供するクラウドサーカス(株)の取締役。2005年に現スターティアホールディングス(株)に新卒入社し、新規事業の立ち上げ。2009年に現クラウドサーカス(株)の独立分社化に伴い執行役員、2011年に同社取締役就任。営業、開発、採用、知財・法務、働き方・オフィス設計など同社内にて新たな部門立ち上げを遂行。また、岩手県花巻市の(株)小友木材店、(株)花巻家守舎、(株)上町家守舎の代表取締役なども務めており2拠点居住、6社経営中。

##### 高橋 嘉尋

##### プライシングスタジオ株式会社 代表取締役 CEO

プライシングスタジオ株式会社代表取締役社長。これまでリクルートをはじめとする大手企業から中小企業までおよそ100サービスの価格決定を支援。また、公的機関、学会などへのプライシングに関する論文提出や講演会などを通じ、プライシングに対するノウハウを積極的に発信している。

SESSION.

# これが令和のエンターテインメントだ!

~時代を先取る体験設計の考え方~

**天野 春果**  
川崎フロンターレ  
プロモーション部  
部長

**鈴木 曜**  
GREAT WORKS / 貝印  
取締役CCO / 執行役員CMO

**田中 準也**  
株式会社インフォバーン  
代表取締役社長

## BACKSTAGE

February 9, 2023 Toranomon, Tokyo

#backstage23

### これが令和のエンターテインメントだ！ - 時代を先取る体験設計の考え方 -

メーカーオブザイヤーのタイトルを持つ貝印・グレートワークス鈴木曜氏と東京五輪 G-satellite ではガンダムの乗る衛星を飛ばし、川崎フロンターレでは数々の類を見ないプロモーションを仕掛けて来た天野氏に、ジュンカムことインフォバーン代表の田中氏が、その体験設計にいたるお二人の哲学と行動原理、またどんな未来が見えているのか、アイデア発想の真髄に迫ります。  
エンターテインメントに関わるすべての人におすすめのセッションです。

#### 天野 春果

川崎フロンターレ プロモーション部 部長

川崎フロンターレの面白楽しいイベントを地域、スポンサーを巻き込みあの手この手で実行。フロンターレのサッカースタイル同様、攻めて攻めて攻めまくる企画をカタチにする事を生きがいとしているイベントバカ。

#### 鈴木 曜

GREAT WORKS / 貝印

取締役 CCO / 執行役員 CMO

国産自動車メーカーにてモータースポーツ・デジタルマーケティングを担当。その後北欧のクリエイティブ企業、グレートワークス入社、日本法人の最高経営責任者（CEO）となる。同社に籍を置きながら貝印のデザイン部・ブランド企画部部長を歴任し、現在はグレートワークスの最高クリエイティブ責任者（CCO）および、貝印の執行役員としてマーケティング責任者（CMO）を務めている。

「グッドデザイン賞」「Web クリエイションアワード」を始め国内外で多数の受賞歴を持ち、2019 年には Forbes Japan 誌「世界を変えるデザイナー39 人」に、2021 年には日経「メーカーオブザイヤー2021」にも選出されており、エージェンシーと事業会社双方で、同時に高い評価を得ている希有なクリエイターで

ある。

近年は、国内外で表現制作や企業プロモーション制作を行いながら、夏木マリのパフォーマンス「PLAY×PRAY」の動画演出や、漫画家のタナカカツキが手掛ける「渋谷 SAUNAS」のエグゼクティブアドバイザーをはじめ、次世代 IoT ダストボックス開発ベンチャー「CALCU」(<https://calcu.jp/>)という経産省モノづくり補助助成を受けるベンチャー企業にも参画し、活動の幅を大きく広げている。

## **田中 準也**

**株式会社インフォバーン** 代表取締役社長

1990 年クレディセゾン入社。その後ジェイアール東日本企画、電通、トランスコスモス、メトロアドエージェンシー、電通レイザーフィッシュを経て、2015 年インフォバーン入社。2017 年に取締役役に就任。2021 年より現職。マスからデジタルまで精通し、オンラインとオフラインを横断する総合的なマーケティング・コミュニケーションの設計から実行、及び新規事業開発・推進が得意。

たまにビジネスを遂行する上で大事なことをガンダムに例えたりしています。

一般社団法人マーケターキャリア協会：代表理事

公益社団法人デジタルマーケティング研究機構：幹事・イノベーション委員会 副委員長

Advertising Week Asia：アドバイザー・カウンシル

産業能率大学：兼任教員

2023/2/9 13:00 - 13:40 | Session 4



SESSION.

## City-Tech.Tokyo 間も無く開催！ 東京都初のグローバルスタートアップ カンファレンスの魅力とは



藤本 あゆみ

Plug and Play Japan株式会社  
執行役員CMO  
一般社団法人スタートアップエコシステム協会  
代表理事



宮坂 学

東京都  
副都知事



# BACKSTAGE

February 9, 2023 Toranomon, Tokyo

#backstage23

### City-Tech.Tokyo 間も無く開催！東京都初のグローバルスタートアップカンファレンスの魅力とは

2月27日、28日開催のCity-Tech.Tokyoは、持続可能な社会の実現に向けたスタートアップの挑戦を後押しするものとして、東京都が主導して開催する初のスタートアップのグローバルイベント。

300のスタートアップによるブース出展、30か国・100都市から1万人の参加を目標に、インフラ・社会基盤、環境などのテーマについて、多様なアイデアとテクノロジーで新たな都市像を導くための具体的な協業や投資拡大に繋がる場を創出。

実行委員長である東京都宮坂副知事と共に、参加スタートアップやPRアンバサダーからイベントの一部をイベント前にご紹介。

スピーカー情報 \* 同セッションは登壇者が追加する予定です

#### 藤本 あゆみ

**Plug and Play Japan 株式会社 執行役員 CMO**

**一般社団法人スタートアップエコシステム協会 代表理事**

大学卒業後、2002年キャリアデザインセンターに入社。求人広告媒体の営業職、マネージャー職を経て2007年4月グーグルに転職。代理店渉外職を経て営業マネージャーに就任。女性活躍プロジェクト「Women Will Project」のパートナー担当を経て、同社退社後2016年5月、一般社団法人 at Will Work を設立。株式会社お金のデザインでのPRマネージャーとしての仕事を経て、2018年3月よりPlug and Play 株式会社でのキャリアをスタート。現在は執行役員CMOとしてマーケティングとPRを統括。2022年3月に一般社団法人スタートアップエコシステム協会を設立、代表理事に就任。

**宮坂 学**

**東京都**

**副都知事**

1997年ヤフー株式会社入社、2012年同社代表取締役社長、2018年同社取締役会長を歴任。ヤフー退社後の2019年7月東京都参与に就任、同年9月には民間から7年ぶりとなる副知事に就任し、デジタルの力で東京のポテンシャルを引き出し、都民が質の高い生活を送ることができる東京版 Society 5.0「スマート東京」の実現に向け、デジタルに関連する様々な施策を推進。

また、世界・アジアの金融ハブとしての「国際金融都市・東京」の実現やスタートアップに関する施策を担当。都庁内に“Team Tokyo Innovation”を編成し、全体統括リーダーとしてスタートアップとの協働の強化に向けた取組を推進中。

2023/2/9 13:45 - 14:20 | Session 5



**SESSION.**

約1,400億円の規模を誇る全米No.1プロレス団体  
「WWE」に所属していたプロレスラー・ヨシタツが語る

# 「世界を股にかけるエンタメビジネスとは？」

 **ヨシタツ**  
全日本プロレス

 **山口 義徳**  
株式会社リアルクロス  
代表取締役社長

**BACKSTAGE**  
February 9, 2023 Toranomon, Tokyo

#backstage23

約 1,400 億円の規模を誇る全米 No.1 プロレス団体

「WWE」に所属していたプロレスラー・ヨシタツが語る

「世界を股にかけるエンタメビジネスとは？」

日米トップのプロレス団体に所属したプロレスラー・ヨシタツが語る極上のエンターテインメントビジネスとは？

約 1,400 億円の規模を誇る全米 No.1 プロレス団体「WWE」、その世界規模のビジネスを体感して来たヨシタツだから語れる「世界を股にかけるエンタメビジネスとは？」を、“楽しめるプロレス NEWS メディア” プロレス TODAY を運営する株式会社リアルクロス代表の山口義徳とお届けするセッション。

<https://www.realcross.co.jp/>

## ヨシタツ

### 全日本プロレス

2002 年新日本プロレスでデビュー後、世界最大のプロレス団体 WWE に約 7 年間所属。

帰国後、新日本プロレスに凱旋した初戦で首を骨折の重傷を負うも、一年半におよぶ入院とリハビリを経て奇跡の復活。その後、メキシコ最大のプロレス団体 CMLL も経験し、現在は全日本プロレスに所属。今年でデビュー 20 周年を迎える。大学での講師も経験するなど活動の幅を広げている。

## 山口 義徳

### 株式会社リアルクロス 代表取締役社長

1972 年大阪市浪速区出身。広告代理店、インターネットメディア企業を経て 2016 年 4 月東京にて株式会社リアルクロス設立、代表取締役に就任、現在に至る。『リアル×インターネット＝新時代のデジタルマーケティング企業』をテーマに WEB マーケティング事業、タレントキャスティング事業、リアルマーケティング事業、メディア事業、編集プロダクション事業、WEB 制作・システム開発、プロモーション企画・運用など幅広いビジネスを行っており、各業界、各分野にあった専門的で最先端なサービスを提供している。

**SESSION.**  
**日本における  
ライブエンターテインメントのポテンシャル**

**御厨 浩一郎**  
株式会社Z  
代表取締役

**宮田 公夫**  
spotlight(株式会社 電通ライブ)  
プロデューサー／クリエイティブディレクター

**樋口 陽子**  
月刊イベントマーケティング  
編集長

**BACKSTAGE**  
February 9, 2023 Toranomon, Tokyo

#backstage23

日本におけるライブエンターテインメントのポテンシャル

日本におけるライブエンターテインメントのポテンシャルというテーマから、我々spotlightの簡単なご紹介とチームを立ち上げた意義をご紹介します。ここ近年のライブエンターテインメントの変化についてや日本のエンタメコンテンツの海外との関わり方、そしてライブエンタメができるこれからの日本再生・復興、エコシステムの考え方などを語れたらと思います。

<https://www.dentsulive.co.jp/ss/2021/01/20210112JP.pdf>

<https://www.dentsulive.co.jp/column/20221220>

#### 御厨 浩一郎

**株式会社Z** 代表取締役

ハイビジョンの黎明期から最新の映像技術を始めとした新しい表現方法を探求。

映像の演出から始まり、現在では空間全体の演出を手掛ける。

最先端のインタラクティブ演出システムを独自に設計するなど、デジタルとライブ双方を取り入れた演出を得意としている。現代社会見据えて、デジタルの時代にあえてライブエンターテインメントの重要性を提起、日本のエンターテインメントマーケットにおけるLIVE & Digitalのベストミックス創出を軸に活動。また、海外の演出チームやプロダクションとの幅広いネットワークを構築、ライブパフォーマンス分野における国内のイノベーションを推進中。

#### 宮田 公夫

**spotlight (株式会社 電通ライブ)**

プロデューサー／クリエイティブディレクター

TV-CMから劇場映画まであらゆる分野の映像コンテンツを手がける。

映像を軸にライブエンターテインメントショーの企画プロデュースも手がけるなど、型にはまらないクリエイティブワークを展開している。



**樋口 陽子**

**月刊イベントマーケティング 編集長**

2003年に展示会の専門出版社に入社。12年間、編集業務に従事し、展示会ユーザーである出展者の立場に立った専門雑誌などを企画。2015年に株式会社 MICE 研究所を共同創業。月刊イベントマーケティング編集長として、ビジネスイベント、体験型マーケティングを中心に主催者や企画者の声、制作の舞台裏を取材。2020年5月からほぼ毎週、イベント・マーケティング関係者とのトーク形式のライブ配信を続けており、200回以上発信している。



**SESSION.**

# 都市とXRが融合する世界を目指して

～多様なプレイヤーとともに創るクリエイティブエコシステム～

**加藤 友規**  
日本テレビ放送網株式会社  
社長室R&Dラボ担当副部長

**朴 正義**  
株式会社バスキュール  
代表取締役

**杉山 央**  
森ビル株式会社  
新領域企画部

## BACKSTAGE

February 9, 2023 Toranomon, Tokyo

#backstage23

**都市とXRが融合する世界を目指して ～多様なプレイヤーとともに創るクリエイティブエコシステム～**  
都市とXRの融合する世界をつくるためには、森ビルのような都市づくりを担う企業だけではなく、最先端技術や多彩なIPを有する企業、新進気鋭のアーティストやクリエイターたちとの、領域を超えたコラボレーションが必要です。本講演では、虎ノ門ヒルズエリアを舞台に11社でスタートした「クリエイティブエコシステム構築に向けた共同プロジェクト」についてお話しします。ビジネス・アート・ファッション・エンターテインメントなどを高次元で融合させ、新たな価値や体験を創出し、東京から広く世界に発信していく仲間を募集中です。

<https://www.mori.co.jp/company/press/release/2022/08/2022082214000004368.html>

### 加藤 友規

**日本テレビ放送網株式会社** 社長室 R&D ラボ担当副部長

2000年日本テレビ入社。技術開発部門、ネット事業部門などを経て2014年にテクノロジー×エンターテインメントの未来を探求するSENSORSを立ち上げ。2019年6月から社長室R&Dラボにて、生活者×テクノロジー×コンテンツの視点で、企業・大学との共創により新たな体験価値を生み出すR&Dを推進。

### 朴 正義

**株式会社バスキュール** 代表取締役

株式会社バスキュール代表。宇宙と地上をつなぐKIBO宇宙放送局や、ドバイ万博日本館に導入された音声ARなど、新しいつながりをデザインすることで新たな体験価値づくりに挑むプロジェクトを率いている。2025年大阪関西万博で2つの展示ディレクターを務めるほか、森ビルとともに虎ノ門エリアのデジタルツイン構想を推進中。

**杉山 央**

**森ビル株式会社** 新領域企画部

2000年に森ビル株式会社入社。18年6月にお台場に開業した「MORI Building DIGITAL ART MUSEUM: EPSON teamLab Borderless」室長を経て、虎ノ門ヒルズエリア、虎ノ門麻布台プロジェクトにて2023年開業予定の新しい文化発信施設を企画中。

SESSION.

## 世界からみた、これからの日本のサウナ

**五塔 熱子**  
株式会社一向平

**新谷 竹朗**  
株式会社温泉道場

**橋本 健太郎**  
株式会社スキーマ  
取締役

# BACKSTAGE

February 9, 2023 Toranomon, Tokyo

#backstage23

### 世界からみた、これからの日本のサウナ

昨今のサウナブームをふまえ、これからの地域とサウナの関係性を世界のサウナに詳しいサウナーで議論します。アウフグース世界大会で3位を勝ち取った鳥取県の五塔熱子氏、フィンランドで衝撃を得て埼玉県を中心に全国各地へ温浴施設を展開中のおふろカフェの新谷竹朗氏。CULTURE SAUNA TEAM “AMAMI”としてBRUTUSのヨーロッパサ旅を経て埼玉県を盛り上げる橋本健太郎氏。世界のサウナを知る3名によるこれからの地方サウナを徹底議論します。

<https://brutus.jp/magazine-feature/sauna/>

### 五塔 熱子

株式会社一向平

#### Nature sauna

サウナの中で風を送るアウフギーサーとしてサウナやアウフグースの素晴らしさを伝えるために全国の温浴施設でイベントを行う。2021年5月に鳥取県琴浦町に移住し、琴浦町地域おこし協力隊として着任し、琴浦町の関係人口創出や観光PR等を行う。鳥取県からとっとりサウナCEAを委嘱され、鳥取県のサウナを軸とする観光、地域振興のプロジェクトに携わっている。

### 新谷 竹朗

株式会社温泉道場

#### おふろ café / Omaturi.Oy

2013年にフィンランドでサウナに出会い、2015年に株式会社温泉道場に入社。おふろcafé utatane、おふろcafé ハレニワの湯 統括支配人。2021年、フィンランドに日本式サウナ・スパ施設の運営を目指すジョイントベンチャー Omaturi.Oy Ltd.を設立。

**橋本 健太郎**

**株式会社スキーマ 取締役**

1981年12月31日埼玉秩父生まれ。2009年にクリエイティブエージェンシー株式会社スキーマを設立。

埼玉県官民連携アドバイザーを担当する傍ら埼玉県秩父エリアを中心に「川とサウナ」「サウナフルネス」を主宰。「川とサウナと〇〇」というコンテンツ設計で、様々な食べ物や場所とコラボ中。JR 東日本の施設 GALA 湯沢での「GALA MEETS SAUNA」、SAUNA POPUP イベント「サウナマルシェ」、蔵前の個室サウナ「SAUNA&co」、ユーグレナのサウナドリンクとしての「サステナブルととのうのススメ」など様々なサウナプロジェクトを担当。サウナスパプロフェッショナル・熱波師検定 B 取得。



SESSION.

## スタートアップの決断

— 自社イベントに踏み出すタイミングと成功に導く組織の作り方



田邊 雄樹

株式会社primeNumber  
代表取締役CEO



小島 英揮

Still Day One合同会社代表社員  
パラレルマーケター・エバンジェリスト



# BACKSTAGE

February 9, 2023 Toranomon, Tokyo

#backstage23

### スタートアップの決断 — 自社イベントに踏み出すタイミングと、成功に導く組織の作り方

「あらゆるデータをビジネスの力に」を目指すスタートアップ・primeNumber は、2022年3月に初の大型自社イベント「01(zeroONE)」を開催。

初回にして、1,000名エントリーを得ただけでなく、同年の11月には「01(zeroONE)2022 Autumn」を再び開催し、エントリーはなんと2.6倍の2,800名越えと急拡大を実現しました。

スタートアップ企業の多くが考える「自社イベント実施」の意義とそこに踏み出すタイミング、そして、成功に導くための組織づくりについて、primeNumber 代表の田邊雄樹氏をお招きし、決断から成功までのプロセスについてお聞きます。

<https://note.primenumber.co.jp/n/n80640286c66c>

#### 田邊 雄樹

株式会社 primeNumber 代表取締役 CEO

慶應義塾大学経済学部卒業後、日本総合研究所にて製造業向けシステムコンサルティング、それに伴うプロジェクトマネジメントに従事。その後、インターネット広告企業にてビジネス・プロダクト開発に携わる中で、広告プラットフォームの開発・事業運営を担う関連会社役員を経て、株式会社 primeNumber を創業。

**小島 英揮**

**Still Day One 合同会社 代表社員**

**パラレルマーケター・エバンジェリスト**

明治大学卒業後、PFU、アドビシステムズ等でマーケティング業務に従事。

2009年から2016年まで、AWS（アマゾン ウェブ サービス）で日本のマーケティングを統括。その間、日本最大のクラウドユーザーコミュニティ JAWS-UG の設計、立ち上げに携わる。

2016年にコミュニティマーケティングへのニーズの高まりを受け、コミュニティマーケティングのためのコミュニティ = CMC\_Meetup を立ち上げる一方、2017年よりAI、キャッシュレス、コラボレーションなどの分野の複数のSaaSサブスクビジネスで、マーケティング、エバンジェリスト支援業務を平行に推進中

SESSION.

## 企業コミュニティ運営者が裏側を語る

**伊藤 まどか**  
富士通株式会社  
富士通100人カイギ  
キュレーター

**泰松 遼**  
株式会社NTTドコモ  
ドコモ100人カイギ  
発起人

**松野 友樹**  
ソニー株式会社  
SA-Linkサブリーダー

**高嶋 大介**  
株式会社INTO THE FABRIC  
代表取締役

# BACKSTAGE

February 9, 2023 Toranomon, Tokyo

#backstage23

### 企業コミュニティ運営者が裏側を語る

新型コロナウイルスで分断された、社員部門の信頼関係構築・超えた交流を目的に社内コミュニティを始める企業が増えてきています。実際に企業内コミュニティを運営する3名をお呼びして「企業コミュニティの実際を語る」と題して、何をしているのか、どんな効果があるのか、そもそも楽しいの？など、コミュニティ運営の裏側を話して頂きます。

本セッションに参加にあたって、BACKSTAGE まで待てないの「コミュニティによる人材育成～越境の効用」のセッションも事前に見て頂きますと、より企業内コミュニティの効果を理解して頂けます。

<https://100ninkaigi.com/areas>

#### 松野 友樹

ソニー株式会社 SA-Link サブリーダー

2018年、ソニー株式会社へ入社。グループ子会社にて企画・設計業務を担当。2022年、ソニー卒業生とのコラボを企画する有志コミュニティ『SA-Link』の立ち上げに参加。ビジネスの現場で活躍する卒業生をゲストスピーカーに迎えた『ソニー有志アルムナイ 100人カイギ』を定期開催中。

#### 伊藤 まどか

富士通株式会社 富士通 100人カイギキュレーター

2015年に富士通に入社

入社してからは、ワークショップの運営、テクニカルセールス、SE、研究開発職を職種としては転々としております。今は、周り回って、テクニカルセールスを行っております。

2019年8月より富士通 100人カイギを開催開始



2021年8月に100人登壇者を達成して1stを解散しました。

有志が募ったので、全く別の事務局メンバーで2edの富士通100人カイギを現在進行形でバトンを渡しています。

### **泰松 遼**

**株式会社 NTT ドコモ** ドコモ100人カイギ 発起人

2017年 NTT ドコモ入社。雑談ロボットサービスやバドミントン VR ゲームを立ち上げる。その後社内制度を利用して2020年より1年間、ロボットスタートアップのユニロボット(株)へレンタル移籍。ドコモへ帰任後は、AR サービスのマーケティングを担当。現在は渋谷駅八公前のエンタメショールームの運営や、新規事業開発を担っている。有志活動として、働くひとの想いをつなぐコミュニティであるドコモ100人カイギや、大企業社員による実践コミュニティ ONE JAPAN にて大企業とスタートアップ企業の共創プロジェクトに取り組んでいる。

### **高嶋 大介**

**株式会社 INTO THE FABRIC** 代表取締役

株式会社 INTO THE FABRIC 代表取締役 / けもの道クリエイター 100人カイギ founder / 見届け人 自律的に働く人が増える社会をつくりたいと考え、INTO THE FABRIC を設立する。「けもの道をつくりながら企業の可能性を探す」ことを得意とし、人と企業の社会のつながりをデザイン（組織/戦略 / コミュニティ / イベントマーケティング領域）を行う。ゆるいつながりがこれからの社会を変えると信じ「100人カイギ」をはじめ、多様な人をつなぐ場をつくる活動を行う。サウナと散歩好き。

**SESSION.**

**何も無い地方の小さな街に みんなが望む未来を創れ！  
課題が山積みの地方だからこそ、  
関わる全ての人々が輝くウェルビーイングな町に。**

  


**金子 るみ**  
一般社団法人  
横瀬町観光協会  
事務局



**田端 将伸**  
横瀬町役場  
まち経営課

**BACKSTAGE**  
February 9, 2023 Toranomon, Tokyo

**#backstage23**

**何も無い地方の小さな街に みんなが望む未来を創れ！ 課題が山積みの地方だからこそ、関わる全ての人々が輝くウェルビーイングな町に。**

現在、様々なメディアで取り上げられ町民による挑戦「あしがくぼの氷柱」が話題の人口 8,000 人に満たない小さな町、埼玉県横瀬町。日本一チャレンジする町、日本一チャレンジする人を応援する町として民間と行政のお互いの Win を目指す連携施策「よこらぼ」を展開中。スタートして 7 年目、コロナ禍においても都市部を中心に毎月約 3 件の新規事業の提案が舞い込む。特徴としては、世の中にまだ生まれていないサービスやプロダクトの実証試験が多い。また提案者のハードルも低く、大企業からスタートアップまたは大学や学生個人など誰でもチャレンジできる仕組みとなっている。特に町から金銭的な支援は少なく、行政が民間側のチャレンジに伴走する形での支援によりチャレンジすることへの価値やお金だけではない関係性が生まれている。さらに人が関わる「場」や「仕組み」作り、町民、町民以外または行政と民間という白や黒といったはっきりとした境を超越した、ゆるくもつながりやすい「関わりしろ」が新たな価値や新たな関係性の循環になり、まちづくりのエコシステムとして寄与している。

「よこらぼ」は令和 4 年度ふるさとづくり大賞優秀賞を受賞。

そんな町の現場で働く役場職員、観光協会職員と会場で“巡り逢った”皆さんと地方での関わりについて新たな価値を探ります。

**金子 るみ**

**一般社団法人 横瀬町観光協会 事務局**

横瀬町観光協会所属 観光客が減少する厳冬期に氷の芸術「あしがくぼの氷柱」を開催。人口 8,000 人の小さな町に、2 か月の期間中 12 万人以上の来場者の事業の企画運営を手掛ける。鉄道利用促進と地域経済活性化、大学生との連携イベント等を実施し、観光客の誘致や若者が創る賑わい、観光自然の再発見や開発に尽力。

**田端 将伸**

**横瀬町役場 まち経営課**

横瀬町役場 失敗推進係長 さあ、みんな思いっきり失敗して笑い合おう！ 好きな言葉：すべての原因は自分にある。